

武藤工業「drupa 2024」に出展

「人と環境にやさしいインクジェット技術」をテーマに紹介

武藤工業株式会社

MUTOH ホールディングス傘下で、大判インクジェットプリンタ、並びに、3Dプリンタの開発・製造・販売を展開している武藤工業株式会社（本社：世田谷区、社長：磯邊泰彦、以下：武藤工業）は、2024年5月28日（火）～6月7日（金）の期間にドイツのデュッセルドルフで行われる「drupa 2024」（9号館 B-10）に出展致します。「drupa」は、世界最大の印刷およびメディア展示会として、4年に一度同地で開催されておりましたが、2020年にCovid-19の影響により中止となって以降、対面イベントとして再び開催される最初の展示会となります。

武藤工業は「drupa 2024」において、「人と環境にやさしいインクジェット技術」をテーマに数々の特徴的な製品群を紹介致します。具体的には、富士フイルム社の革新的な「AQUAFUZE™*」技術をベースに新たに開発したインクを搭載した業界初となる斬新な「HydrAton 1642」インクジェットプリンタを参考出展致します。

AQUAFUZE™*技術を用いたインクは、従来技術によるインクでの様々な課題を解決し得る第4の技術として期待されています。水を主成分とする安全性の高い組成、且つ、低臭気という特長を持ち、ブライマーやオプティマイザー無しで非浸透メディアをはじめとする多彩な印刷基材に対応します。更に印刷後のインク膜厚が薄く、オーバーコート無しで高い耐擦性を実現する為、壁紙や屋内サインをはじめ幅広い用途にご利用頂けます。

「HydrAton 1642」は富士フイルム社の「AQUAFUZE™*」技術開発と武藤工業のプリンタ開発との連携により、インクの性能を最大限引き出すために新規開発した、独自の印刷制御および特有の成膜プロセスを搭載した新しい技術セグメントのプリンタとなります。

* AQUAFUZE™（富士フイルムグループの商標または登録商標）技術は「水性インク中に光硬化性樹脂を安定的に分散させる技術」

さらに、規制対象である GBL(*1)や SVHC(*2)を使用していない溶剤インク「MS51」や TPO(*3)を始めとする SVHC に分類される物質を使用していない UV インク「US61」など、人体と環境への影響に配慮した安全性の高いインクを採用したプリンタも出展致します。※出展機種を参考ください。

また、本機校正をインクジェット校正にすることで VOC および印刷資材を削減する Only One の本紙校正可能な MP インクを用いたプリンタも合わせて、出展致します。

* 1 : GBL(γ-ブチロラクトン) : 有機溶剤の 1 種で、特定国で規制物質に該当が始まりつつある物質

* 2 : SVHC : EU-Reach 規制において高懸念物質(Substances of very high concern)を指し、人や環境への影響度が高いと判断され、認可対象物質候補リスト(Candidate List)に収載された物質であり、使用に制限がかかる場合がある物質

* 3 : TPO : UV インクに含まれる重合開始剤の 1 種であり、2023 年に SVHC に収載された物質

◆展示概要

主催：Messe Düsseldorf GmbH - メッセ・デュッセルドルフ

会期：2024年5月28日(火)～6月7日(金)

場所：デュッセルドルフ見本市会場 9号館 B-10

URL：<https://www.drupa.com/>

◆主な出展内容

【HydrAton 1642 + AQUAFUZE™】（参考出展）

<デュアルヘッド 64 インチ（162 cm）幅の Roll to Roll AQUAFUZE™*技術搭載プリンタ>

新たに開発された「AQUAFUZE™」*技術インクと、画質形成から成膜まで一連のプロセスを最適化する武藤工業の HydrAton 成膜システムを実現した人と地球にやさしい環境型プリンタを紹介

【XpertJet 1682UR】（参考出展）

<デュアルヘッド 64 インチ（162 cm）幅の Roll to Roll UV インクプリンタ>

安全性が高い SVHC フリーUV インク「US61」を採用。1 走査で最大 5 層までの印刷が可能になり、アプリケーションの幅を広げる。生産性向上とオペレーターの負担軽減を実現するプリンタを紹介

【XpertJet 1462UF】

<デュアルヘッド テーブルサイズ 1,420mm x 700mm のフラットベッド UV インクプリンタ>

安全性が高い SVHC フリーUV インク「US61」を採用。新開発の 4 インチ UV-LED ランプを 2 基搭載し、2 レイヤー印刷に最適なデュアルプリントヘッドで高生産を実現。高剛性ボディと独自のアルミレール構造が安定した高品質の印刷を可能とする。高生産と高画質を両立し、多彩なユーザーニーズに応えるプリンタを紹介

【XpertJet SR Pro シリーズ】

<54 インチ（幅 137cm） / 64 インチ（幅 162cm）エコソルベントインクプリンタ>

ワールドワイドで数々の賞を受賞している XpertJet SR Pro シリーズプリンタ。GBL フリー & SVHC フリー溶剤インクで、米国環境基準 GREENGUARD Gold 認証を取得した「MS51」インクを搭載。AccuFine ヘッドを搭載し、高品質で安定性のある印刷を実現。高色域で粒状感に優れた鮮やかな発色と豊かな表現力を持つプリンタを紹介

【ValueJet 628MP/ ValueJet 1628MH】

<24 インチ(幅 63cm) Roll to Roll / 64 インチ(幅 162cm) ハイブリッド MP インクプリンタ>

ユーザーが使用している基材に直接印刷する DTS(Direct to Substrate)アプリケーション用途に最適なマルチパーパスインク「MP31」を搭載。素材の質感を活かした自然仕上がり、多彩な表現が可能。特色インク(オレンジ、ブルー、グリーン) セットによる高色域と高精度の色再現性を実現。伸縮性に優れているため、フィルムや紙器パッケージなどのプルーフ用途に最適なプリンタを紹介

武藤工業はこれらの製品を通して、顧客と社会に、より安全で安心な作業環境、あるいは、成果物の使用・利用環境を提供するとともに、グリーン調達や再生可能エネルギーを利用した自社工場でのプリンタ製造などサステナブルなものづくりを実践することで持続可能な社会の発展に貢献して参ります。

<この件に関するお問い合わせ>

武藤工業株式会社

LFP 事業本部 プロダクトマーケティング部

Mail : info.pm@mutoh.co.jp